

第1回話し合い記録

ワールドカフェ開催記録第1回目

日時 2015年6月4日 11:00~12:45
場所 悠風 島田市金谷町神谷城
参加者 Bチームから 曾根、杉本、大池
Xchangeから 3名
クロスメディアから 1名

昼食を兼ねて、気楽に島田の市民の活動について話していただく

ワールドカフェ方式のやり方の説明

4名くらいまでのグループに分かれて座る。

そこで話を20~25分ほど行う

その際、記録ががり・時計ががりなどを決めない

記録の代わりにテーブルに模造紙などを広げて置き殴り書きでいいので

メモや絵をかいてもらう。

1名が残って他の人はテーブルを変える。 そこでも20~25分ほどはなす

その時残った1名は、何が話されていたか説明

他の人は、行った先で何が離されたか聞いて、自分が思ったことを話す

最後に、元のテーブルに戻って、よそで話されていたことを踏まえて話し合う

発言したい人に発言してもらう(まとめない)

気が付いたこと、心に残ったことを付箋に書いて紙に貼っていくが

意見は付箋紙かきだすがまとめ作業はあえて行わない

ただし人数が7名なので4人と3人のテーブルに分かれる。

今回は人数が少なくまた時間も短いのでテーブル移動なし

参考 <http://blog.livedoor.jp/yasuyasu1976/>

吉沢康弘さん ブログ2011/7/21より

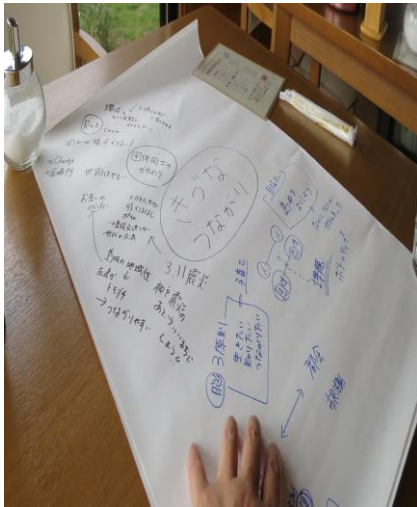


会場外観



お茶を飲んだりしながら

第1回話し合い記録



テーブルの上の紙に自由に書く

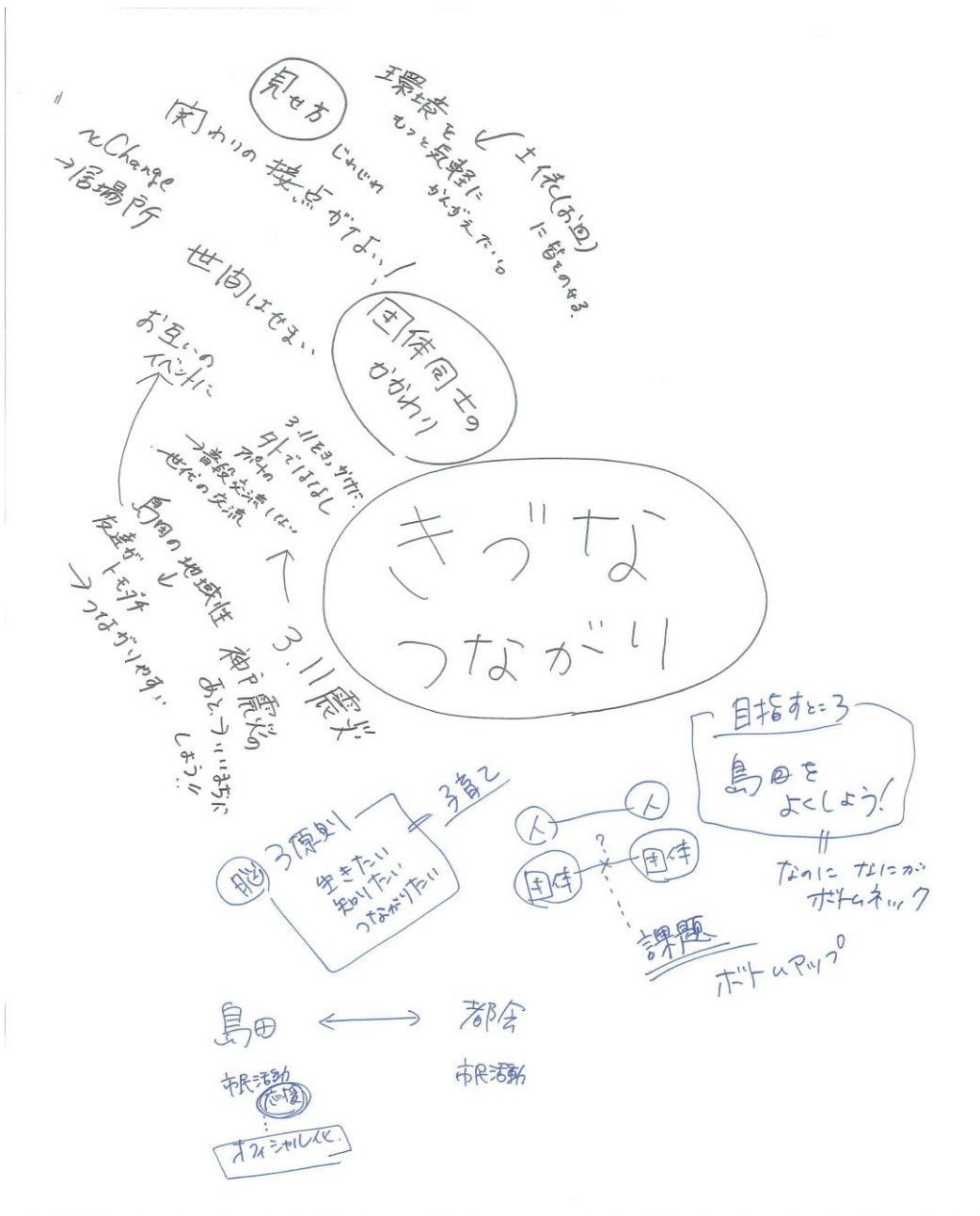
会場から外を見たところ



感想

- ・いつも(SNSや実際の活動で)つながっている人でも、「おしゃべり」的に話さないと、知らない面がある今回それができて良かった
- ・日常仕事などでは会うことのない人と話せて、全く違う視点を考え方を知った
- ・究極のエコは生活になって「活動」はなくなるなど
- ・実際会うことは「コスト」(時間など)もかかるがメリットも大きい
- ・場所(雰囲気)が大事。そんな場所があれば話し合いがしやすい

3人テーブル




テーブル意見3人テーブル

3人テーブル

お皿をつくる
↓
居場所

お皿に
のったら
つなばり



(みんなは
つながりた)

人と人が
交流する
キッカケ!
ex 3.11とか、1.17

男の人と女の人
とのそもそもの
考え方のちが...

島田 ↔ 谷会
||
市民活動に
応援!

島田は人と人が
つながり
やすい

月並の三原則
↓
その気持ちに
なれないのは
何かネツがある

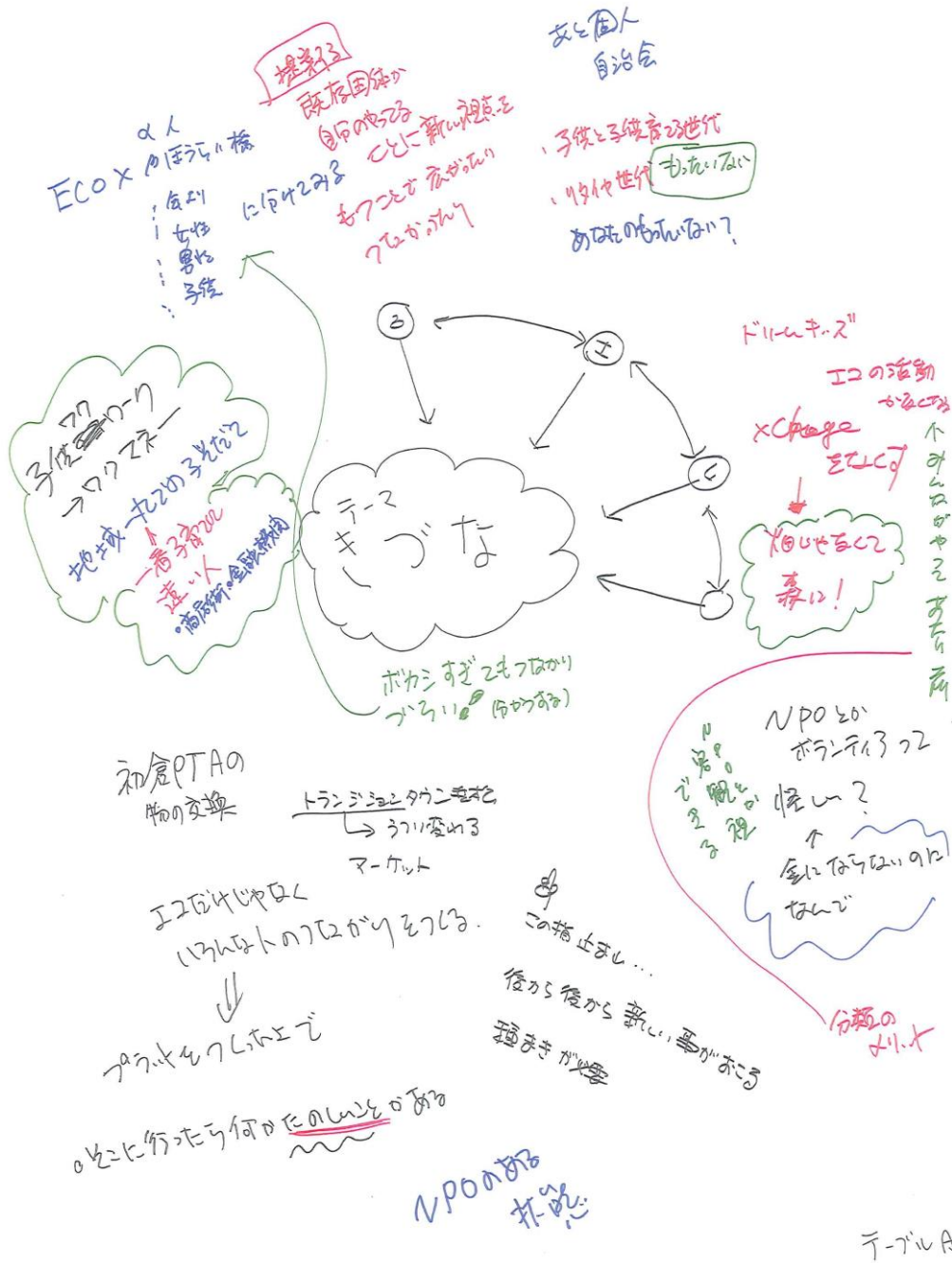
場 = キッカケ
があることで
つながる。

利権 とか
利益 とか
そういうものなしで
ボトクある? どうする?

もっと気軽に
環境を
考えた...
→ 広めた...

男性 (性)
女性 (性)
方向性のちがいの
考え方

3人テーブルまとめ



テーブルで出たもの

4人テーブル

自分の生活でしか
エコを考えたなく、
"活動としてのエコ"
の大切さを
痛感!!

今日のこの場から
"きづな"生まれ
ましたわー!
感謝!

"NPO"の
認知をもと
上げた!! 笑

エコ活動は
なくなるべき。
という考え方に
とも納得!!

ふと気づいた
いろいろ価値観に
出会い、自然に
エコの気持ちは
育つ種だ。

生活と
活動が
融合する

究極の形は
エコ活動と
なれる

ECOは
無くなるもの

人材の
種まき

火田でなく
森を目指す

新しいものだけに
作り続けること大事。
既存のものにも
輝きを見つめてこそ大事。

これから
動かしたい世代
・リタイア世代
・子育て世代

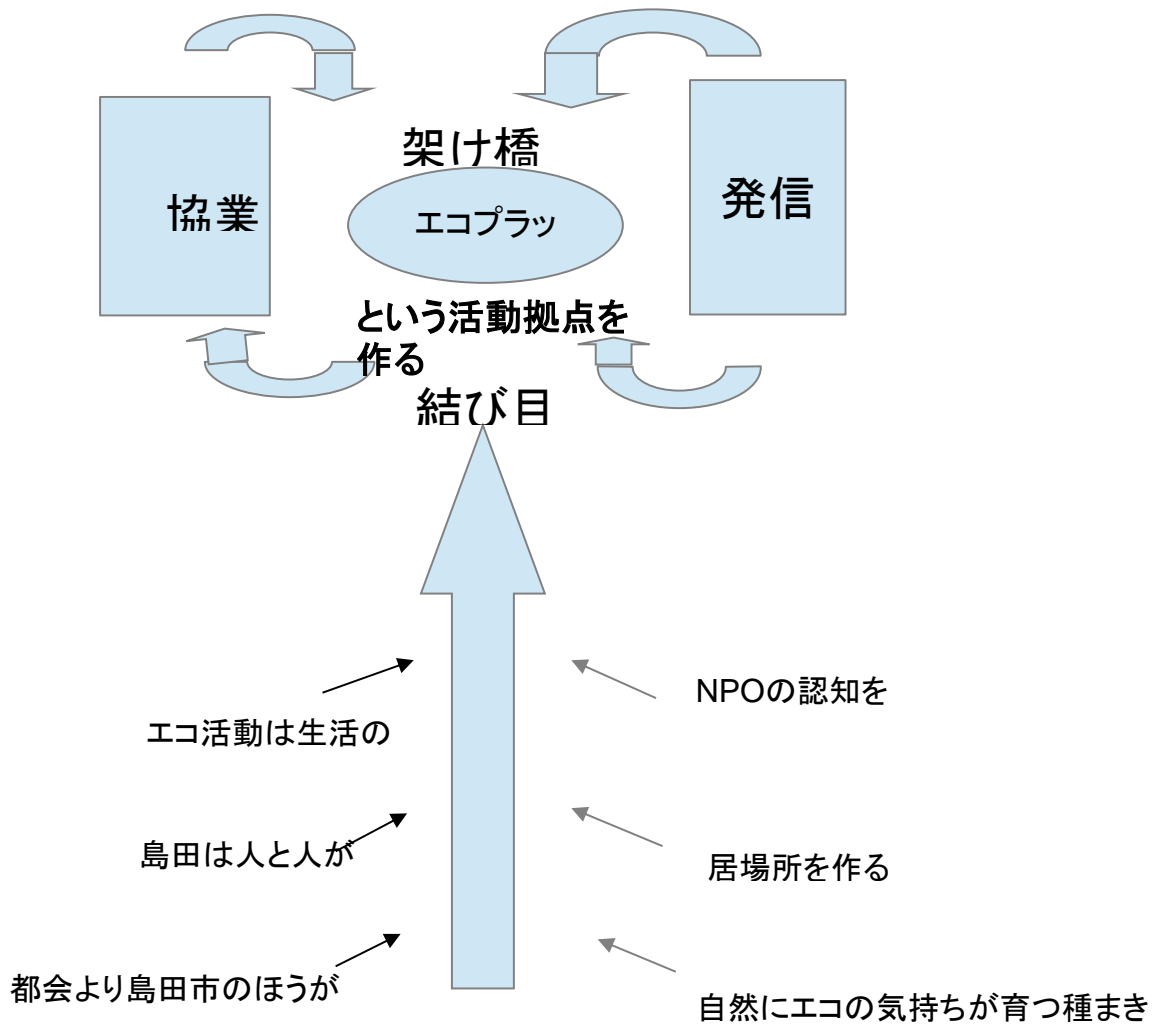
一番速い人を
つなげていく

全体から部分へ
ではなく
部分から全体へ
の視点が大事では?
ホスピタリティの
正しい方と
つながりの
つくり方。

目的を達成する為の
新しいセリロを見つけて。
つなげていくことで、実現に
近づけること。

4テーブルまとめ

6/4 第1回の結果の概要まとめ



第2回目記録

ワールドカフェ開催記録第2回目

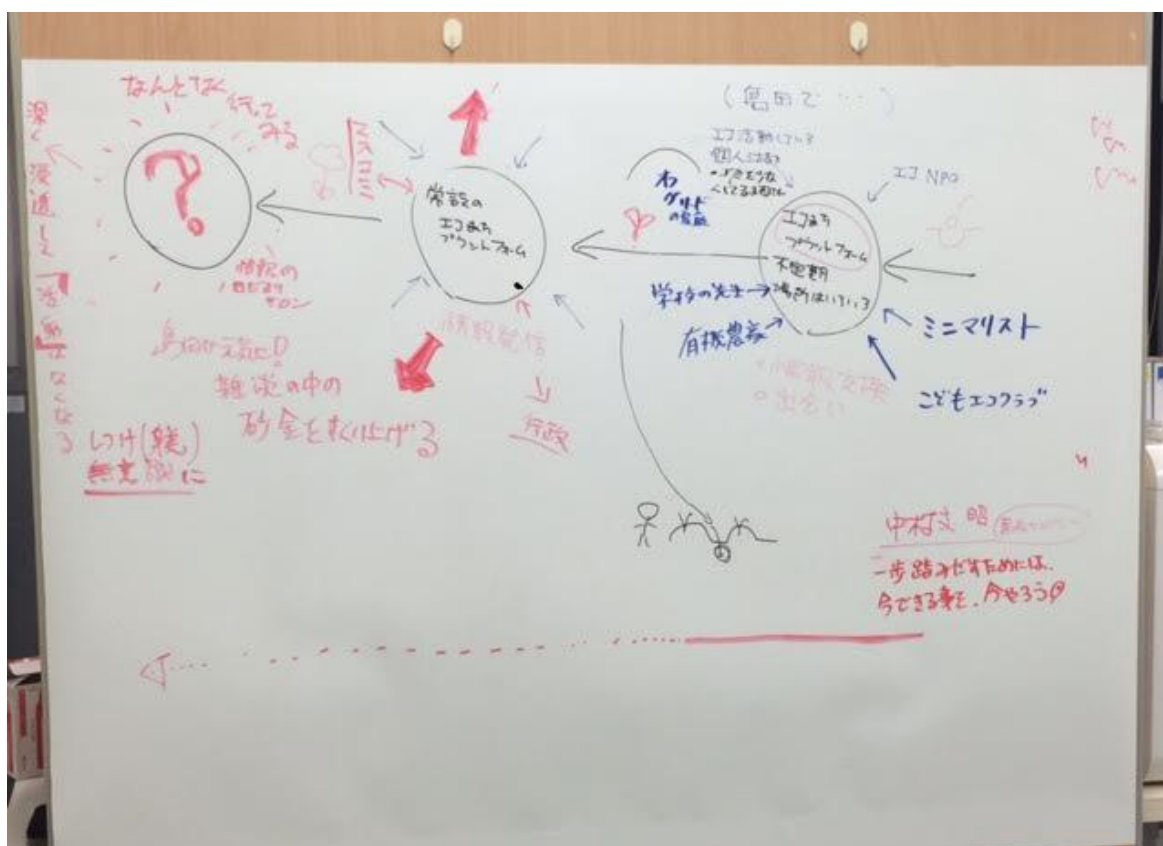
日時 2015年7月13日 13:00-14:00
場所 つむぎカフェ 歩歩路
参加者 Bチームから 大池
Xchangeから1名

今回は、前回の会議でほかのテーブルで話し合われたと共有他おこなう
体調不良急用で参加者が2名と少なかった



感想 前回と今回やってみて場所によって考えがより自由になることもあるのだと感じた
つむぎカフェでは街中というロケーションに可能性を感じる
(今後の展開によっては協力も行えるかもしれない)
↓
小規模なら会場をつむぎカフェにするなど

第1.2回目を踏まえた今後



2回の開催を踏まえて
今後長期の希望と現在すぐ行えることのまとめ

★種まきと畑(話し合いや協働の体制づくり)からはじめる